

平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)



平成18年8月11日

会社名 テクニカル電子株式会社
(URL <http://www.technical-e.co.jp>)

(コード番号: 6716 JASDAQ)

代表者 役職名 取締役社長 代表執行役員
氏名 早川 義彰

問い合わせ先 責任者役職名 経理部長
氏名 八子 将

TEL(03)3762-5152

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 有
引当金の計上基準など、影響額が僅少なものについては、一部簡便法を採用しております。
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 無
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 無

(注) 当第1四半期より、「四半期財務・業績の概況」の開示を行うため、売上高を除く前年同四半期における数値及び対前年同四半期増減率を記載しておりません。

2. 平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	1,947	(43.4)	86	()	53	()
18年3月期第1四半期	1,358	(7.0)	()	()	()	()
(参考)18年3月期	6,998		97		9	

	四半期(当期)純利益		1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
19年3月期第1四半期	28	()	3	50		
18年3月期第1四半期	()	()				
(参考)18年3月期	45		5	69		

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期(平成18年4月1日～平成18年6月30日)におけるわが国経済は、企業収益の改善を背景に設備投資の増加や個人消費の緩やかな回復により、景気は上昇基調で推移したものの、原油価格の高騰や原材料価格の上昇などの不安感から、先行きに対する不透明感を払拭できない状況が続いております。

このような情勢の中で、当社グループの中核をなす「駐車場関連事業」は、道路交通法改正で違法駐車取締りが強化された事を受け直営駐車場の売上も増加しており、前連結会計年度中に連結子会社となった日飛電子精機(株)との相乗効果も徐々に浸透してきています。駐車場管理機器の直販売上も、大手外食チェーンの店舗駐車場向け大口案件の成約や、製販一体化した組織編制等が効果を為し、順調に伸長しております。

「電子機器事業」は赤字体質からの脱却をスローガンに収益基盤の強化を進捗させており、事業業績は黒字基調で推移しております。「電子精密部品事業」に関しても、前連結会計年度中に連結子会社となったEPE株式会社との共同開発等の連携で相互補完を行い、顧客先の拡大や販売に寄与し始めております。

いずれの事業に関しましても、「品質向上」・「リードタイム短縮」・「営業力強化」・「開発力強化」に継続的に努め、各々の目標に対しての責任の明確化を図ると共に透明性を持った経営に注力しております。

これらの結果、第1四半期の売上高は19億4,790万円(対前年同四半期比43.4%増)、経常利益は5,375万円、当期純利益は2,813万円となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
19年3月期第1四半期	11,307		1,443		12.8		179 77	
18年3月期第1四半期								
(参考)18年3月期	11,262		1,418		12.6		176 64	

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末における総資産は、受取手形及び売掛金などが増加したことに伴い、前連結会計年度末に比べ4,482万円増加し、113億727万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ2,510万円増加し、14億4,318万円となりました。

また、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ0.2%増加し、12.8%となりました。

3. 平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	3,500	70	40
通期	7,500	200	120

当該四半期における業績は概ね計画通りに推移しており、平成18年5月30日付け「決算短信（連結）」に記載した業績予想に変更はありません。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は今後、様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

[添付資料]

平成19年3月期第1四半期は、第1四半期連結財務諸表の作成初年度であるため、前年同期の記載は行っていません。

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額
(資産の部)		
流動資産		
1 現金及び預金	2,522,736	2,757,803
2 受取手形及び売掛金	1,230,718	1,151,366
3 たな卸資産	894,375	800,471
4 その他	452,059	361,385
貸倒引当金	20,540	20,658
流動資産合計	5,079,348	5,050,368
固定資産		
1 有形固定資産	5,352,408	5,335,423
2 無形固定資産	417,470	424,422
3 投資その他の資産		
(1) 関係会社株式	12,000	12,000
(2) 差入保証金	228,299	216,643
(3) 保険積立金	169,636	179,025
(4) その他	60,012	56,465
貸倒引当金	11,904	11,904
投資その他の資産合計	458,044	452,230
固定資産合計	6,227,922	6,212,077
資産合計	11,307,271	11,262,445

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額
(負債の部)		
流動負債		
1 支払手形及び買掛金	860,706	740,105
2 短期借入金	3,222,366	3,237,791
3 その他	807,522	725,648
流動負債合計	4,890,594	4,703,546
固定負債		
1 社債	660,000	680,000
2 長期借入金	2,616,747	2,760,712
3 退職給付引当金	59,017	61,165
4 役員退職慰労引当金	13,436	13,254
5 再評価に係る繰延税金負債	317,565	317,565
6 長期受入保証金	540,225	536,372
7 未払退職金	623,035	630,031
8 その他	143,461	141,708
固定負債合計	4,973,488	5,140,810
負債合計	9,864,083	9,844,357
(少数株主持分)		
少数株主持分		7
(資本の部)		
資本金		1,052,850
資本剰余金		439,433
利益剰余金		566,508
土地再評価差額金		462,885
その他有価証券評価差額金		4,314
為替換算調整勘定		28,401
自己株式		3,294
資本合計		1,418,081
負債・少数株主持分 及び資本合計		11,262,445
(純資産の部)		
株主資本		
1 資本金	1,052,850	
2 資本剰余金	236,436	
3 利益剰余金	359,375	
4 自己株式	3,294	
株主資本合計	926,615	
評価・換算差額等		
1 その他有価証券評価差額金	4,314	
2 土地再評価差額金	462,885	
3 為替換算調整勘定	49,364	
評価・換算差額等合計	516,564	
少数株主持分	7	
純資産合計	1,443,188	
負債及び純資産合計	11,307,271	

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額
売上高	1,947,900	6,998,048
売上原価	1,520,671	5,579,164
売上総利益	427,229	1,418,883
販売費及び一般管理費	340,876	1,321,600
営業利益	86,353	97,283
営業外収益	12,851	80,298
営業外費用	45,447	168,036
経常利益	53,757	9,545
特別利益	3,087	159,385
特別損失	17,448	148,085
税金等調整前四半期 (当期)純利益	39,395	20,844
税金費用	11,260	66,522
少数株主利益	0	1
四半期純利益 又は当期純損失()	28,135	45,679